

## まごのてグループ株式会社 統合開発室 第63回会議

日時：令和6年7月11日（木）18時～19時

場所：もつ鍋・地鶏工房 いっしん 木屋町

住所：京都市中京区南車屋町287番地 木屋町会館2F

### 参加者

まごのてグループ株式会社	植野（康）	代表取締役
セルフサポート株式会社	峯	代表取締役
株式会社ジャストライフ	武村（聡）	代表取締役
	植野（泰）	取締役
株式会社グリーンライフ	中村	代表取締役
株式会社こみつ	井藤	代表取締役
株式会社アドナース	廣瀬	取締役
ライフプラス株式会社	林	代表取締役
株式会社びりーぶ	加藤	代表取締役
株式会社サクセスフルエイジング	木下	代表取締役
ほっと株式会社	石田	代表取締役
株式会社クローバー	千葉	代表代行
オアシス株式会社	尾呂（雄）	代表取締役
株式会社サンフラワー	大橋	代表取締役
株式会社社歩	森實	代表取締役
	今井（亜）	取締役
株式会社ワンアップ	稲田（貴）	代表取締役
株式会社Mirise	辻	代表取締役
株式会社アイケア	西村（仁）	代表取締役
株式会社YELL	黒田	代表取締役
株式会社紫Yukari	北川	代表取締役
	福田	取締役
	牧野	取締役
株式会社Mic Corporation	住里	代表取締役
	田辺	取締役
株式会社Hygge	西澤	代表取締役
株式会社P. yes. P	玉井	代表取締役
	島本	取締役
らいふぴーす株式会社	土居	代表取締役
Roots株式会社	松井	代表取締役
株式会社Dear fam	藤田（和）	代表取締役
株式会社Coccolle	小澤（大）	代表取締役
株式会社ブルーム	佐藤	代表取締役
株式会社ルミエール	奥村	代表取締役
株式会社QUON	西村（親）	代表取締役
	公文	取締役

株式会社こもれ美	小西	代表取締役
株式会社 f e l l o w s	清水 (直)	代表取締役
株式会社 C i r c l e	清水 (大)	代表取締役
株式会社オレンジ	安藤	代表取締役
メディカルサポートエヌアンドエヌ有限会社	早川 (直)	代表取締役

<オブザーバー>

株式会社あいのはな	山住	代表取締役
	新井	取締役
	小山 (知)	取締役
株式会社 H O I T T O	渋谷 (真)	代表取締役
	渋谷 (暢)	取締役
一般社団法人福祉介護事業志援夕映舎	住田	代表理事
	上村	行政書士
株式会社 B a n b a y a	馬場	代表取締役

(敬称略)

1. 開会あいさつ

植野会長より開会のあいさつがあり、その後すぐに株式会社ジャストライフの武村代表取締役へ議長が引き継がれた。以後、武村議長の司会により議事が進行した。

2. 議題 (報告事項)

①新規事業所紹介

9月1日から開業予定の株式会社あいのはな山住代表取締役・新井取締役・小山知怜取締役からのご挨拶があった。

10月1日から開業予定の株式会社H O I T T O渋谷真希代表取締役・渋谷暢一取締役からのご挨拶があった。

一同盛大な拍手をもって、これを祝した。

②まごのてグループ役員人事について

植野会長より、セルフサポート株式会社の内部事情により、6月30日をもってセルフサポート代表取締役であった堤悠一氏が退任し、あわせてまごのてグループ株式会社の副社長職を退任し、所長の業務に専念することとなったこと、これに伴い、後任の代表取締役として峯康典氏が就任し、まごのてグループの副社長職は当面置かず、担当窓口として峯が就任したことが発表された。

この発表を受けて、峯代表取締役のご挨拶があった。一同盛大な拍手をもって、これを迎えた。

③2024年度黒帯セブン選出

2024年度の「黒帯セブン」参加会社は、参加資格基準(役員の平均年収+税引き前利益+いち事業所あたりの平均月商の合計額の上位6社を選出)に則り、以下の上位6社(「グループ会議資料(令和6年5月)黒帯」参照)と決定した。ただし、株式会社ジオックスは参加を辞退されたため、株式会社D e a r f a mが繰り上がる

こととなったものである。

- ①セルフサポート株式会社
- ②株式会社こみつ
- ③ジャストライフ株式会社
- ④株式会社ブルーム
- ⑤株式会社Hygge
- ⑥株式会社Dearfam

④黒帯昇格事業所への授与式

まごのて神宮（株式会社Mic Corporation） 住里代表取締役  
まごのて福井（ライフプラス株式会社） 林代表取締役

⑤訪問介護の技能実習生について

植野会長より、訪問介護への外国人人材活用が、いよいよ解禁となる見込みとなったことが報告された。解禁の時期は、年内か、もしくは来年3月末までか、いずれにしても今年度中。6月に植野会長がフィリピンに赴き、現地送り出し機関と仮契約を締結して来られた。

⑥バッドニュース等の共有について

グループ内で事故報告やヒヤリハット・苦情について共有することで、各事業所のサービスの質が上がるのではないかと。まごのてグループのウェブサイトに集約して載せるのはどうかとの意見が実務者会議において出された件について、黒帯を代表して株式会社ジャストライフ武村代表取締役から以下の見解が示された。

事故・ヒヤリハット・苦情の共有は、しない。これは、問題が起こっている事業所の状況・ご利用者の状況にもよるものなので、一律に文書化して共有することには意味が無いためである。

同様に、バッドニュースについても、グループ内での共有は、しない。

ただ、グループ内にはこれまでのさまざまな事例についての経験値が蓄積されているので、解決の場として、グループ本部を活用されたい。

⑦介事連 全国大会について

介事連（全国介護事業者連盟）障害福祉部会京都支部の支部長でもある株式会社サクセスフルエイジング木下代表取締役から、介事連全国大会と京都府支部年次総会についてのお知らせがあった。

【介事連全国大会】

令和6年11月6日（水）10時～18時

東京ドームシティホール 他（東京都文京区後楽一丁目3-61）

ぜひとも皆さんご参加いただきたい。ホテルは混み合うので、前々から取っておくのがベター。

【介事連京都府支部年次総会】

令和6年10月4日（金）夕方（詳細時刻未定）

京都駅前等の会場を想定。皆さんぜひご参加ください。

⑧ 2025年度まごのてグループ総会について

植野会長より、来年2025年度のまごのてグループ総会について発表があった。開催場所は、アメリカ合衆国・ラスベガス市。2025年5月23日（現地日時）「皆さんぜひご参加ください、希望者によるバイクツアーもあります」

⑨ 自主点検表について

植野会長より、「自主点検表」についての報告があった。

「自主点検表」に取り組むことにより、運営指導は乗り切ることができる！ぜひ取り組んでいただきたい。

ただし、「自主点検表」に挙がっている項目すべてについて網羅を目指すことは大変だし、非効率でもある。要は効果的な取り組み方があるのだが、疑問点等あれば、まごのてグループ本部へおたずねください。

3. 議題（提案・協議事項）

① 給与アップについて

植野会長より、採用状況がよくなるよう、給与設定の見た目をよくするために、5,000円～10,000円の給与アップを行ってはどうか、との提案があった。おおまかに会場参加者の意向をはかったところ、賛成の会社が多いような印象ではあった。これを踏まえて、次回黒帯会議（執行部）において協議することとなった。

② 各会社の株価公表について

植野会長より、年に1回、各社の株価を公表してはどうかとの提案があった。理由としては、各社役員モチベーション強化とやりがいにつながるためである。おおまかに会場参加者の意向をはかったところ、特に反対の方はおられなさそうであった。これを受けて、次回黒帯会議（執行部）にて協議のうえ、来年度から実施予定。

4. 各事業所提案及び企画

○株式会社Banbayaの馬場代表取締役より、来年10月にウィンドウズ10が終了となるので、該当するパソコンをお使いの方は、買い替えのご検討をお願いします、とのお知らせがあった。

○グリーンライフ株式会社の中村代表取締役から、グリーンライフカレッジの実務者研修2回目のスクーリングが8月第4週からスタートします。火曜日コースと金曜日コース。終わってからの試験対策もあります。ぜひお申し込みください。というお知らせがあった。

○株式会社P.yes.P玉井代表取締役から、8月1日から就労継続支援A型事業所を開設するのはこびであるが、そこでは野菜づくりを作業メニューとして実施する予定です。つきましては、そこで採れる新鮮な野菜たちを、会社さまの福利厚生に活かしてはいかがでしょうか？ P.yes.Pでの実証として、野菜を職員に配ることで、事業所が非常に活気づいた、ということがあります。7月下旬頃から、週1回野菜をお届けしますので、ぜひ配布のパンフレットに付いているQRコード

からお申込みください。というお知らせがあった。

5. 協議・承認

\* 上記議題承認の是非

満場一致により、すべての議題が承認された。

6. 次回会議開催日時の決定

次回の第64回まごのてグループ統合開発室会議は、令和6年9月10日（火）18時～開催されることが決定した。